

やぶき



令和8年
210号

令和8年2月1日発行
第450回 12月定例会

議会だより



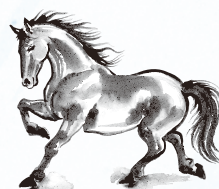
まちに届け！
私たちの想い



- 議長年頭あいさつ p 2
- 第450回定例会・各委員会 p 3
- 賛否表・町政を問う（5人登壇） p 6
- 子ども議会・議員研修 p12
- 成人のあいさつ（二十歳を祝う集い） p14
- 編集後記 p14

子ども議会より
(関連記事 P12・13)

迎春



町民の皆様、新年
おめでとうございま
す。

旧年中は矢吹町議
会に対する深いご理
解とご協力をいただ
き、心から感謝申し
上げます。

さて、令和7年を
振り返りますと、1
月には埼玉県八潮市
での道路陥没事故、

2月には大船渡市の
大規模山林火災、11
月には大分市で住宅
が170棟以上延焼する
火災、12月青森東方
沖地震が発生し、八
戸市で震度6強を記
録しました。暑い夏
でもありましたの
で、防災対策と合わ
せて猛暑対策の必要
性を強く感じたこ
ろです。

県内では2月に記
録的大雪となり、会
津16市町村に災害救

助法が適用されまし
た。会津の町村議長
会議長から矢吹町は
雪の心配もなく、国
道4号、東北本線、
高速道路、福島空港
と大変羨ましいとい
言ったお話をいただ
きました。それぞ
れの地域で環境が違
うことを考えさせら
れました。

また、年末にかけ
て全国的に熊の人的
被害に街を歩き回る
熊の動画報道があ
り、国政では10月に
国内で初めて女性と
して高市首相が誕生
しました。こうした
中で、議会における
一般質問も、生活、
インフラ、防災等多
岐にわたりました。
女性議員により内容
も多様化したと感じ
ています。

全国町村議会議長

議長年頭あいさつ

会での要望書では、
議会構成は男性が
86%、女性が14%で
女性議員が少ないこ
と、厚生年金への地
方議会議員の加入、
休暇・休職の整備、
議員報酬、ハラスメ
ントに関する項目等
があります。当議会
としては、議会基本
条例に明示されてい
る議会の活動原則に
基づいた行動をする
とともに、全国の要
望書の内容も含めて
議論を重ねなければ
ならないと考えてい
ます。そして、町民
福祉に資する議会を
構築していきます。

結びに、令和8年
が矢吹町と町民の皆
様にとって、素晴ら
しい一年となります
ようご祈念申し上げ
あいさついたします。

矢吹町議会議長

藤井 源喜



第450回 令和7年 12月定例会

定例会のあらまし

第450回12月定例会は、12月5日から12日までの8日間の会期で開催されました。

町長より提出された、令和7年度一般会計補正予算・条例の改正など、議案33件、陳情4件について審議しました。

8日から一般質問が行われ、5名の議員が登壇し町政を質しました。

さらに総務教育・産業民生の両常任委員会及び第一・第二予算特別委員会に議案が付託され、関係各課の説明を受け審査しました。

12日の本会議において各委員会報告の後に審議した結果、議案は全員異議なく可決されました。

令和7年度 12月補正予算

議案第57号 令和7年度矢吹町一般会計補正予算（第3号）

（1万円未満切り捨て △減額）

○一般会計補正額 7,447万円 ◎予算総額 83億2,915万円

主な補正財源（歳入）

・ 町税	5,632万円
・ 国庫支出金	△2,784万円
・ 県支出金	1,136万円
・ 繰入金	2,722万円
・ 諸収入	431万円
・ 町債	20万円

主な使いみち（歳出）

・ 障がい者自立支援事業	3,991万円
・ 強い農業づくり推進事業（トマト農家への助成金）	1,500万円
・ 排水路整備事業（一本木7号線）	3,500万円
・ 県人事委員会勧告に基づく人件費等の精査	2,447万円
・ 物価高騰に伴う小中学校やその他の施設の燃料費や電気料金等の光熱水費	1,187万円

その他の補正予算

（単位：千円）

会 計 区 分		補 正 額	補正後の額
議案第58号	令和7年度矢吹町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	148,502	1,736,198
議案第59号	令和7年度矢吹町介護保険特別会計補正予算（第2号）	65,023	1,723,676
議案第60号	令和7年度矢吹町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	336	231,717

（単位：千円）

会 計 区 分				補 正 額	補正後の額
議案第61号	令和7年度矢吹町水道事業会計補正予算（第1号）	収益的	収 入	0	429,189
			支 出	1,539	446,696
		資本的	収 入	2,500	74,801
			支 出	2,500	141,459
議案第62号	令和7年度矢吹町下水道事業会計補正予算（第1号）	収益的	収 入	0	578,069
			支 出	216	594,147
		資本的	収 入	5,000	438,227
			支 出	5,000	558,068

総務教育 常任委員会

◎関根貴将○小島紀子

高久美秋 富永創造

鈴木隆司 角田秀明

藤井源喜

議案第33号 矢吹町公
告式条例の一部を改正
する条例

本町における条例や規則等の公布をするための掲示板について、デジタル機器が広く町民に普及し、住民が容易に閲覧することを可能とするため、例規の公布を町ホームページの専用ページへ掲載することを基本とし、町内にある一部の掲示場の廃止を行うために所要の語句の改正を行う。

議案第36号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

期末・勤勉手当及び職員給料表について、県人事委員会勧告を踏まえ、条例の一部を改正

使用料・手数料の見直しに伴う条例改正について

「使用料・手数料の設定における基本方針」に基づく見直しを行い、当該使用料・手数料の適正化を図るため、各条例について所要の改正を行う。

議案第34号 矢吹町行政不服審査法の規定による提出資料等の写し等の公布に係る手数料に関する条例の一部を改正する条例

議案第37号 矢吹町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

議案第38号 矢吹町手数料条例の一部を改正する条例

議案第39号 矢吹町公民館条例の一部を改正する条例

議案第40号 矢吹町複合施設条例の一部を改正する条例

議案第41号 矢吹町文化センター条例の一部を改正する条例

議案第42号 矢吹町ふるさとの森芸術村条例の一部を改正する条例

議案第43号 矢吹町屋内外運動場条例の一部を改正する条例

議案第44号 矢吹町体育施設条例の一部を改正する条例

議案第45号 矢吹町勤労者体育施設条例の一部を改正する条例

議案第47号 矢吹町農村環境改善センター設置条例の一部を改正する条例

議案第55号 矢吹町放課後児童健全育成事業の整備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例

「児童福祉法等の一部を改正する法律」が公布されたことに伴い、関係する町の条例について、所要の改正を行う。

議案第56号 矢吹町乳児等通園支援事業の整備及び運営に関する基準を定める条例

「子ども・子育て支援法等の一部改正する法律」の公布に伴い、令和8年度より、「乳児等通園支援事業（いわゆるこども誰でも通園制度）」が開始されることから、児童福祉法34条の16第1項に基づく整備及び運営に関する基準を定める条例制

審査の結果

全委員異議なく原案の通り可決すべきものと決しました。

産業民生 常任委員会

◎三村正一○梅宮美和子

芳賀慎也 鈴木浩一

青山英樹 熊田 宏

堀井成人

使用料・手数料の見直しに伴う条例改正について

「使用料・手数料の設定における基本方針」に基づく見直しを行い、当該使用料・手数料の適正化を図るため、各条例について所要の改正を行う。

議案第35号 矢吹町コミュニティプラザ条例の一部を改正する条例

議案第46号 矢吹町健康センター施設条例の一部を改正する条例

議案第48号 矢吹町農業集落排水処理施設設置条例の一部を改正する条例

議案第49号 矢吹町農業集落排水事業分担金徴収条例の一部を改正する条例

議案第50号 矢吹町営駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

議案第51号 矢吹町都市公園条例の一部を改正する条例

議案第52号 矢吹町下水道条例の一部を改正する条例

議案第53号 矢吹町下水道事業受益者負担金条例の一部を改正する条例

議案第54号 矢吹町水道

道事業給水条例の一部を改正する条例

陳情第5号 「院所・事業所の継続とケア労働者が働き続けられる環境整備のため、診療報酬・介護報酬など公定価格の引き上げを求める意見書」の提出について

陳情第6号 「最低賃金を引き上げやすい環境整備のために、中小企業・小規模事業者支援の拡充を求める意見書」の提出について

陳情第7号 物価上昇に見合う年金引き上げを求める意見書の提出について

陳情8号 中町地内町道北町新町（歩道）改修工事等に関する陳情

審査の結果

全委員異議なく原案の通り可決すべきものと決しました。陳情4件は、全委員異議なく採択すべきものと決しました。

第一予算 特別委員会

委員長 芳賀 慎也
副委員長 畠永 創造
委員 堀井 成人

鈴木 隆司
高久 美秋
梅宮美和子
欠熊田 宏

議案第58号 令和7年度矢吹町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

議案第59号 令和7年度矢吹町介護保険特別会計補正予算（第2号）

議案第60号 令和7年度矢吹町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

議案第61号 令和7年度矢吹町水道事業会計補正予算（第1号）

議案第62号 令和7年度矢吹町下水道事業会計補正予算（第2号）

主な質疑

《上下水道課》

鈴木隆 上水道配水管の修繕はどうか。

答 町内全域です。漏水が発生した際の修繕費用になります。

高久 下水道事業会計で、補正前の工事請負費2千9百万円は、寺内地内の工事だけか。

答 その通りです。機能強化事業の最終年度の工事として管路の更新やマンホールを入れ換え工事になります。

高久 工事請負費が5百万円増額になっている理由は。

答 寺内消防屯所北側の狭い道路での工事を、当初は片側交互通行で設計していましたが、道路管理者との協議により、迂回路を設けることになったための増額と、マンホールの入れ換え工事を仮設排水管の設置等により施工するための増額です。

審査の結果

全委員異議なく原案の通り可決すべきものと決しました。

第二予算 特別委員会

委員長 角田 秀明
副委員長 小島 紀子
委員 関根 貴将

鈴木 浩一
三村 正一
青山 英樹

議案第57号 令和7年度矢吹町一般会計補正予算（第3号）

主な質疑内容

《総務課》

三村 起債の考え方について、どのように期間を定めているか。

答 建物の耐用年数で決めています。

《税務課》

鈴木浩 農業所得者に対する償却資産の課税について、収納率はどのくらいなのか。

答 土地、家屋、償却資産の3つを合わせたものが固定資産税なので、償却資産のみの収納率については把握しておりません。

三村 町税の延滞状況で未回収は何件か。

答 現時点では把握していません、未回収の圧縮に努めています。

《保健福祉課》

小島 放課後等デイサービス《障がいのある子ども（主に小学生（高校生）を対象にいう福祉サービス》は何ヶ所あるのか。

答 2ヶ所です。

小島 放課後等デイサービスは送迎されているか。

答 事業者は役場駐車場に迎えに来るため送迎はありません。

三村 障がい者、障がい児、重度障がい、何人いるのか。

答 療養等給付費・療養介護が5名、生活保護給付費が48名、施設入所支援給付費が17名、就労継続支援給付費A型が18名、B型が64名、自立訓練が6名になります。

《農業振興課》

鈴木浩 トマト黄化葉

巻病の助成は任意組合も対象になるか。

答 JA以外の農家も対象とする予定です。

三村 どのように助成するのか。

答 10坪あたり上限20万円、複合的に資材等を対策する必要があるため割増分の3分の1を助成する予定です。

《都市整備課》

小島 街路灯はリースと聞いているが内訳は。

答 10年間のリースで、設置費用と保守点検費用が入っています。

《教育振興課》

関根 中学校LED化工事が不採用になったのは何故か。

答 国の財源不足によるものです。

関根 体育館空調設置工事も予算がカットされたのか。

答 空調に関しては、採択を受けて工事中です。今回の補正は起債

充当率90%から100%による歳入の増額です。

《生涯学習課》

三村 ことぶき大学の報償費81万円増額について、積算の基礎は。

答 月2回の分科会に戻すことで協議し1月3月分の講師謝礼を計上したものです。

《子育て支援課》

小島 妊産婦健康診査は単価が増加したのか、それとも人数が増加したのか。

答 当初予算において減少を見込んでいましたが見込みよりも人数が増加しました。

小島 昨年度の出生数は75名だったが今年度は何人か。

答 80名を超えるくらいを想定しています。

審査の結果

全委員異議なく原案の通り可決すべきものと決しました。

第450回議会（12月）定例会議案 賛否表

○は賛成、●は反対、退席の場合は退、欠席は欠、議長裁決以外は議の表示

議案名		議長 可・否	梅宮 美和子	小島 紀子	芳賀 慎也	関根 貴将	高久 美秋	鈴木 浩一	富永 創造	三村 正一	鈴木 隆司	青山 英樹	熊田 宏	角田 秀明	堀井 成人	藤井 源喜
報告	第6号	専決処分の報告について(専決第12号 損害賠償の額を定めることについて)	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第33号	矢吹町公告式条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第34号	矢吹町行政不服審査法の規定による提出資料等の写し等の交付に係る手数料に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第35号	矢吹町コミュニティプラザ条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第36号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第37号	矢吹町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第38号	矢吹町手数料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第39号	矢吹町公民館条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第40号	矢吹町複合施設条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第41号	矢吹町文化センター条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第42号	矢吹町ふるさとの森芸術村条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第43号	矢吹町屋内外運動場条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第44号	矢吹町体育施設条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第45号	矢吹町勤労者体育施設条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第46号	矢吹町健康センター施設条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第47号	矢吹町農村環境改善センター設置条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第48号	矢吹町農業集落排水処理施設設置条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第49号	矢吹町農業集落排水事業分担金徴収条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第50号	矢吹町営駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第51号	矢吹町都市公園条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第52号	矢吹町下水道条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第53号	矢吹町下水道事業受益者分担金条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第54号	矢吹町水道事業給水条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第55号	矢吹町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第56号	矢吹町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第57号	令和7年度 矢吹町一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第58号	令和7年度 矢吹町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第59号	令和7年度 矢吹町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第60号	令和7年度矢吹町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第61号	令和7年度 矢吹町水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第62号	令和7年度 矢吹町下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第63号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第64号	矢吹町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第65号	令和7年度矢吹町一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	第4号	院所・事業所の継続とケア労働者が働き続けられる環境整備のため、診療報酬・介護報酬など公定価格の引上げを求める意見書(案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	第5号	最低賃金を引き上げやすい環境整備のために、中小企業・小規模事業者支援の拡充を求める意見書(案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	第6号	物価上昇に見合う年金引き上げを求める意見書(案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

町政を問う（一般質問）

町政を問う

～一般質問～

5人登壇

12月定例会では5人の議員が登壇し一般質問を行いました。
次のページからは、要点をまとめて掲載しています。詳細はホームページでご覧になれます。

①関根 貴将

1. 町民本位の予算編成及び執行について
2. 小中学校給食費無償化について

..... 7ページ

②小島 紀子

1. 文化・スポーツ振興基金の原資調達法は
2. ふるさと納税寄附金の使い方は

..... 8ページ

③富永 創造

1. 給付金等分かりやすい広報やぶきを
2. 開拓ロードや袖ヶ館城跡の利活用は

..... 9ページ

④三村 正一

1. AIオンデマンドバス見直しの必要性を問う
2. スマートパーク用地の今後の利用法は

..... 10ページ

⑤青山 英樹

1. 非受益者から見た負担応分が妥当かどうかの判断は
2. バス運行は費用対効果の効率性に欠けるのでは

..... 11ページ



町民本位の予算編成及び執行について

〔答〕 町民本位の視点を基本に

財政の健全性と両立させる

〔問〕 令和7年度当初予算においては、矢吹町の将来を見据え、歳出予算の縮減となったものであり、財政調整基金を取り崩さず当初予算の編成に尽力したことは、評価できるものと感じているが、令和7年度の予算執行について、町民の方々からの不平不満、苦情などが届けられていることも事実である。敬老会においては75歳以上の

〔答〕 町長 敬老会については本年3月議会定例会において矢吹町敬老祝金等支給条例の一部改正を行っており、条例に基づく祝品でもないことから、今年度から配付をしないことといたしました。

〔問〕 やぶき太鼓まつりの中止、フロンティア祭りの大幅な予算カットなどもあるが、ことぶき大学の予算の縮減は、生涯学習を体现する高齢者の方々の学びと人生の喜びをも奪いかねないと危惧するが、今後の見解を伺う。



〔答〕 町長 生涯学習の推進や高齢者の生きがいづくりの観点から極めて重要であると考えており、12月の補正予算に計上して対応するとしたところであり、来年度の予算編成の検討においても考慮してまいります。

小中学校給食費無償化について

〔答〕 将来の町財政への影響なども 勘案しながら検討を深める

〔問〕 当町では、令和3年度より給食費の半額補助が実施されており、年間約4000万円ほどの財源が投入されている。来年度から国による小学校給食無償化が実施された場合、小学生への補助がなくなる分、当町の財政的負担も軽減されるものと思われるが、軽減された予算をほかに充当するのではなく、矢吹町の将来を担う子供達、そして子育て世代に優しいまちづくりのために、中学生の給食無償化に充当していただければ、来年度より小中学校一斉に給食費無償化をスタートさせることが出来るが、見解を伺う。

〔答〕 教育長 小中学校の給食費無償化につきましては、子育て環境、教育環境の充実、ひいては子育て世代に選ばれる町の評価に結びつくものと考えており、将来の町財政への影響なども勘案しながら検討を深めてまいります。

〔問〕 学校給食は日々の食事の3分の1を占め、成長期における子供たちにとっては極めて重要な役割を果たしており、物価高騰や米不足等の影響によって給食の質や量を低下させてはならないものと考えている、国からの助成では足りないようであれば、矢吹町の子供たちのためにも町からの支援が必要だと考えるが、執行部の考えを伺う。

〔答〕 教育長 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用を検討を行うなど、安全・安心でおいしい給食の提供に努めてまいります。

その他の質問事項
・猛暑によるトマト黄化葉巻病や熊の対策について



せきね 関根 貴将 議員



一般質問の動画
をご覧ください
ます。

文化・スポーツ振興基金の 原資調達法は

答 ふるさと納税制度の活用も
視野に入れながら財源を確保する



一般質問の動画を
ご覧いただけます。



こじま のりこ 議員
小島 紀子

問 基金が誕生した経緯をお尋ねする。
答 教育長 本町の文化、スポーツ振興を図るため、平成8年3月に矢吹町文化・スポーツ振興条例を制定するとともに、財源を確保する目的で、矢吹町文化・スポーツ振興基金条例を制定し、基金を設置しました。この基金は利子収入等の積み立てで運用しています。
問 過去にどのような利用者がいたか。
答 教育長 助成状況は表1の通りです。主な内容は、文化では全国大会出場等です。スポーツでは、町内に住所を有し、学校の部活動以外のクラブチームに所属する小学生から大学生、また成人が各種スポーツ競技の全国大会や東北大会に出場する際の助成です。
問 文化事業の助成申請件数が少ない。以前は出版費用等が助成された記憶があるが、申請方法が難しいのか。
答 生涯学習課長 難しいことはありません。

表1 文化・スポーツ振興基金の助成状況

年 度	文 化		スポーツ		合 計		基金 残高
	件数	総額	件数	総額	件数	総額	
令和4年度	3	23万	58	96万	61	119万	847万
令和5年度	1	20万	49	73万	50	93万	754万
令和6年度	0	0万	53	80万	53	80万	674万
令和7年度	4	8万	31	52万	35	60万	-

※令和7年度は12月1日現在 件数単位：件 総額・残高単位：円

ん。広報等でもそのような事業をやっているかと載せてあります。今後さらにPRしていきます。
問 原資確保の取組みは。
答 教育長 近年は年間おおむね100万円程度の減少が続いています。町内企業や団体への寄附の働きかけや協賛を得るための環境づくり、ふるさと納税制度の活用も視野に入れたながら、持続可能な財源の確保を検討していきます。

町政を問う（一般質問）

ふるさと納税寄附金の使い方は

答 寄附者のご意向に沿い有効に活用する

表2 ふるさと納税寄附件数・寄附額

年 度	寄附件数(件)	寄附額(円)	備 考
令和4年度	711	1,103万	
令和5年度	854	1,025万	
令和6年度	3,782	6,148万	ふるさと納税課新設により体制強化
令和7年度 (10月末現在)	2,289	4,186万	前年同月比較1.8倍

問 過去3年間のふるさと納税寄附額の推移、返礼品等について。
答 町長 過去3年間の推移は表2の通りです。今年度10月末現在で人気の返礼品は、料理酒・米・みそ・日用品商品等です。寄附目標額1億円を目指し取り組みます。
問 寄附金の使い方は。
答 町長 矢吹町ふるさと納税基金条例に基づいて、基金に積

表3 寄附金の使途（単位 円）

年 度	基金積立て	基金より 一般会計繰入	主な内訳
令和4年度	約780万※	680万	放課後児童クラブ事業 450万 ごみ減量化遺魂し運動推進事業 200万
令和5年度	約1,000万	3,517万	小中学生学力向上対策事業 1,335万 小中学校教材購入等 900万 遺魂し運動推進事業 387万 自然環境保全事業 410万 行政区活動支援事業 270万 まちづくり団体支援事業 180万
令和6年度 直接各事業に充当 残り5400万を 基金に積立て	5,400万	766万	公共交通推進事業 521万 防災行政無線管理運営事業 182万 自然環境保全事業 50万

※農家支援のためのガバメントクラウドファンディング寄附金300万円を除く

問 矢吹町の魅力をアピールするために努力す。
答 町長 自転車のオーダー券、カブトエビ米など本町ならではの返礼品の掲載や、光南高校への応援を用途とした寄附ページの開設などを進めています。

問 矢吹町の魅力をアピールするために努力す。
答 町長 自転車のオーダー券、カブトエビ米など本町ならではの返礼品の掲載や、光南高校への応援を用途とした寄附ページの開設などを進めています。

給付金等分かりやすい 広報やぶきを

答 電話など組み合わせた理解しやすい
情報提供に努める

問 なぜ、使用料・手数料の見直しが今なのか。

答 町長 公共施設の適切な維持、サービスの安定的な提供、受益者負担の適正化及び持続的な財政運営の観点から、今回の見直しを図りました。

問 大池公園キャンプ場の使用が無料の理由をたずねる。

答 町長 有料とした



一般質問の動画
をご覧ください。



とみなが 富永 創 議員



大池公園キャンプ場

場合には、管理業務を担う職員の配置及び管理受付施設の整備などが必要となり、新たな費用負担が生じ、料金設定による収入よりも、大きく上回るため、現時点では無料と判断しました。

問 給付関係の申請には分かり易い発信が必

要と考えるが所見を伺う。

答 町長 給付金事業等の実施にあたっては、制度の内容や対象者の状況に応じて、紙面・ホームページ、電話や窓口等、組み合わせながら理解しやすい情報提供に努めます。

開拓ロードや袖ヶ館城跡の利活用は

答 自然や里山風景を積極的に発信します

問 西側地域里山づくり事業がまちづくり総合計画から消えたのはなぜか。

答 町長 総合計画の自然環境保全施策として、サイクリングロード、あずまや等のハード面が一段落し、環境整備保全を課題としながらも、公園管理事業の事業統合を図りました。

問 開拓ロードや袖ヶ館の環境美化整備を主体的に取り組む考えはないか。

答 町長 開拓ロードや袖ヶ館跡など、矢吹町西側地域の草刈り等、負担の大きい環境

美化活動について、福島県、町、「里山創生やぶき」などの地域団体と連携し、持続可能な美化活動の在り方を検討いたします。

問 開拓ロードや袖ヶ館の利活用をどう図るのか。

答 町長 「ふくしまデザインেশョン」における観光客の誘致と関係人口の創出・拡大を促進するため、駅を拠点とした町独自のキャンペーン企画の検討及び観光資源である西側地域の自然や里山の風景などの魅力を積極的に発信してまいります。

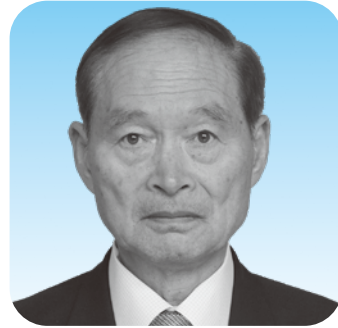


開拓ロードとあずまや

A I オンデマンドバス 見直しの必要性を問う



一般質問の動画
をご覧ください
ます。



みむら まさいち
三村 正一 議員

〔答〕 町は最善の交通手段と認識

〔問〕 財政健全化の取組み中である事を鑑み、高齢者等の交通弱者対策をすべきである。また、補助事業を前提とするA I オンデマンドバスの運行事業を見直し、別な形での公共交通事業の検討が必要と思うが、考えを伺う。

〔答〕 町長 現時点では、本町にとって最善の公共交通手段であると考えます。

〔問〕 令和7年度運営実績と年度末見込を伺う。

〔答〕 町長 表1の通りです。

〔問〕 交付金について、歳入見込額は当初予算より717万円の減額になっている。その理由と不足額の処理をどのようにするのか伺う。

〔答〕 まちづくり推進課長 一月の実績報告確定後でないと国の交付金、補助金額が確定しないので、その後に補正したいと考えます。

〔問〕 予算が不足したら

別表 A I オンデマンドバス事業費明細

単位：万円

令和7年度	事業費	交付金 補助金	利用料	一般財源
当初予算額	4,631	2,795	150	1,686
歳出見込額	4,605	2,078	135	2,392
差 額	▲26	▲717	▲15	706

補正で対応するという安易な考えはおかしい。議会で決定した予算の範囲内で運営できるように経費削減に努めるべき。考えを伺う。

〔答〕 まちづくり推進課長 3月補正で説明させて頂きます。

〔問〕 50%の補助金があればこの事業の継続は困難だと思う。補助がなくてもこの事業を進めるのか。

〔答〕 まちづくり推進課長 令和9年度実証実験が終了した後の国の財源は不明です。実証期間中に検討説明していきたいと考えます。

町政を問う（一般質問）

スマートパーク用地の 今後の利用法は

〔答〕 ココットの駐車場として利用する

〔問〕 事業の見直しで施設は建てないとした。4千万円で購入した事業用地と借地契約した土地はどうするのか。

〔答〕 生涯学習課長 現状の通り駐車場としての利用を考えています。

〔問〕 令和6年度運営組織設立事業費として、広島市の「みらい株式会社」に、481万円支払っている。組織設立が不可能ならば、契約不履行となるのでは。

〔答〕 生涯学習課長 設立には至りませんが、自走に向けた様々な検討、資料の作成等を行っていただきましただ。その事への支払いです。

〔問〕 広島の業者が3年間

〔問〕 事業の見直しで施設の随意契約をしている。（表2参照）地元の業者では出来なかったのか。

〔答〕 生涯学習課長 同社はこのプロジェクトに継続して関わってきた経緯があり、業務内容に精通していることから随意契約で締結しました。

〔問〕 総事業費1億4千万円（表3参照）を使って、残ったのは4千万円の土地とノウハウだけ。今後の活用法を伺う。

〔答〕 生涯学習課長 スポーツトレーナー育成や企画立案などのノウハウを蓄積しています。来年度は協力隊と町職員を中心に進めていきます。

表3 スマートパーク事業費明細

単位：万円

		5年度	6年度	7年度(見込)	合 計
事業	ソフト事業	4,269	3,493	991	8,753
	ハード事業	46	4,072	1,128	5,246
	事業費合計	4,315	7,565	2,119	13,999
財源	交付金	1,925	1,701	671	4,297
	地方債	0	3,040	150	3,190
	一般財源	2,390	2,824	1,298	6,512

表2 みらい(株)業務委託契約明細

単位：万円

年 度	事業名	委託費	小 計	合 計
令和5年度	スポデジ振興プロジェクト 構想事業計画策定業務委託	385	3,963	8,447
	スポデジ振興プロジェクト 支援業務委託	3,578		
	令和6年度	スポデジ振興プロジェクト 支援業務委託	2,956.8	
仮称スマートパーク基本計画 策定等業務委託		536.8		
令和7年度	業務支援委託	991	991	

その他の質問事項
・町の財政運営等について

非受益者から見た負担応分が

妥当かどうかの判断は

答 様々な場での住民の意見を反映していく

問 戦後半世紀もの間、日本は右肩上がりの経済拡大を続け、市町村の収入も景気に連動し増加してきたが、約20年前から地方交付税が抑制された上、人口減少が進むことにより、市町村の財政は歳入全体が減少する時代になる。経営の最適化をどのようにしていくのか。

答 総務課長 公的関与の在り方の見直し



一般質問の動画をご覧いただけます。



あおやま ひでき
青山 英樹 議員

や、第7次行財政改革大綱に基づく事業の統廃合と規模縮小をもつて考えていきます。

問 この最適化に関して、受益者でない方々からみた負担応分の妥当性をどう判断するのか。

答 総務課長 今回、

使用料・手数料の見直しにおいて基本方針を改定し、受益者負担の割合を定めています。必需性が高く市場性が低い場合はゼロとなり公共が担い、必需性が低く市場性が高い場合は100%の受益者負担で割り当てています。

問 需要をどう把握するのか。町民との情報共有や意見の反映を町政懇談会や住民説明会

で行うのか伺う。

答 総務課長 町内3か所で、そういった場を設けることを検討しています。

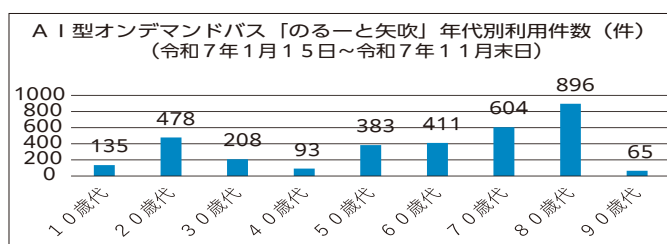
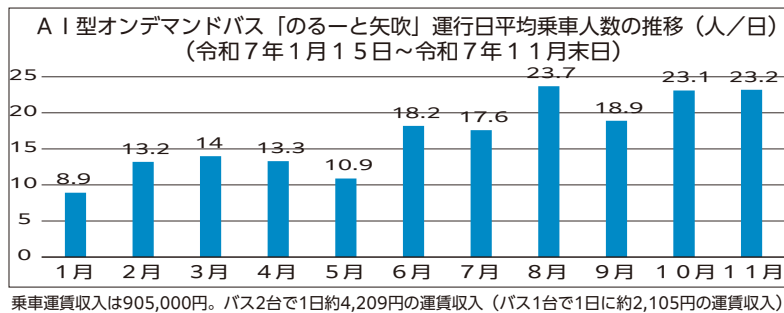
バス運行は費用対効果の効率性に欠けるのでは

答 実証期間中に検証していく

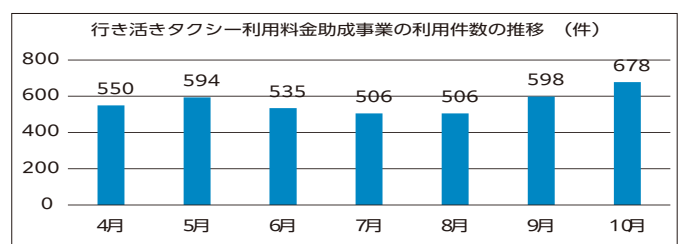
問 「公的関与の在り方」に関する基本方針には、「民間でできる事は民間に委ねる」、「費用対効果の効率性の重視」、「負担の公平性の確保」の3つの基本的考え方がある。この観点から、「のるーと矢吹」事業には、どのような検討が加えられたのか尋ねる。

答 総務課長 民間では交通弱者に対する十分なサービス提供が難しいことから公的関与を行っていきます。「費用対効果の効率性の重視」に関して、民間活力を積極的に導入するという点で町内タクシー事業者導入が当てはまります。「負担の公平性の確保」は、特定の利用者限定されるサービスには適正な費用負担を求めるということで、いわゆる受益者負担の原則です。こちらも実証実験の結果をもって検証する必

要があると考えます。
問 費用対効果に関して効率性は十分に確保しているとの認識か。
答 総務課長 現段階では費用対効果はななく、つり合いは取れていません。初期投資や事業が安定するまでの間は収入とのバランスがとれないので、実証期間を通して検証していきます。



70歳代、80歳代の方々の利用者が多いことは予想されていたが、当初想定よりも若い世代なり予想外の各世代に利用者が分散されている。一人の方が複数名の予約をすることがあるため、上記の乗車人数の合計と利用件数は一致しない。



利用登録者数: 516名
助成金額: 4,075,000円
利用者負担額: 累計で約1,983,000円
本事業では1回の利用につき500円を利用者に負担いただいている。

第19回 子ども議会開催

11月18日

矢吹町教育委員会主催、町および町議会の協力で、議場において矢吹町子ども議会が開催されました。当日は、町内4小学校の6年生を代表して選ばれた20人の子ども議員の中から、5名の子ども議員が一般質問を行った後、中学校を代表して選ばれた2名の子ども議員（3年生）が「矢吹創生学」の授業で学習した「地域の課題とその解決方法」について発表と一般質問を行いました。

この事業は子ども議員としての活動を通じ、行政や議会の役割を学び、地域の一員として課題解決のため、自ら町づくりに関心をもってもらうことを目的とします。



前半議長 藤井 菜々さん（三神小学校）



後半議長 星 結奈さん（善郷小学校）

子ども議会一般質問



問 矢吹町吹奏楽団の設立について

学校での働き方改革で小中学校の部活動ができなくなっているのので、矢吹町の小学生が集まって一つの場所で練習し演奏できる場所がほしいです。



伊藤 愛梨さん（善郷小学校）

問 美しい町づくりの推進について

全校児童が一斉に地域内を清掃する時間をつくって活動したり、日程をそろえて矢吹町内の小学生が一斉清掃活動する時間をつくってほしいのではないかと思います。



鈴木 結奈さん（善郷小学校）

問 複合商業施設の設置について

複合商業施設を設置することで、買い物の手間や負担が減って町民の満足度が高まり、より住みよい町になると考えます。



野崎 航生さん（矢吹小学校）

問 特産品を使った商品開発による町の活性化について

矢吹町の特産品を生かした新しい商品を開発することが、矢吹町の活性化につながると考えました。班員で話しあった結果、『つぶつぶいちごみるく〜矢吹開拓の恵〜』というドリンクを考案しました。



柳沼 駆さん（矢吹中学校）

問 三神地区の公園整備について

外遊びしやすい公園が無いので、新しい公園を作るか現在の公園を気持ち良く使えるように整備してほしいです。（特にトイレの改修、除草、遊具の増設、日陰対策など）



蛭田 楓さん（三神小学校）

問 交通安全や通学の安全対策などについて

鍋内、原宿方部への街灯を増やしていただくと安心して夜の散歩ができます。加えて鍋内方部にある消火栓の標識が見えにくくなっているので、直していただきたいです。



大和田愛美さん（中畑小学校）

問 SNSを活用した町の情報発信について

町のイベントや施設はたくさんあるにも関わらず行かない人が多いので、SNSを活用した情報発信の必要性について班員の意見をまとめました。



二階堂結愛さん（矢吹中学校）



子ども議会議員のみなさん

令和7年度矢吹町こども議会 こども議員名簿

役職	議席番号	氏名	ふりがな	所属
議長(後半)	1番	鈴木 結奈 さん	すずき ゆいな	善郷小
	2番	星 結菜 さん	ほし ゆうな	善郷小
	3番	橋本 結愛 さん	はしもと ゆあ	善郷小
議長(前半)	4番	藤井 菜々 さん	ふじい なな	三神小
	5番	蛭田 楓 さん	ひるた かえで	三神小
副議長(前半)	6番	高久 奏音 さん	たかく かなと	中畑小
	7番	土門 新 さん	どもん あらた	中畑小
副議長(後半)	8番	芳賀 知優 さん	はが ちひろ	矢吹小
	9番	関本 結菜 さん	せきもと ゆな	矢吹小
	10番	野崎 航生 さん	のざき こうせい	矢吹小
	11番	安田しずく さん	やすだ しずく	善郷小

役職	議席番号	氏名	ふりがな	所属
	12番	宮内 紫帆 さん	みやうち しほ	善郷小
	13番	伊藤 愛梨 さん	いとう あいり	善郷小
	14番	渡邊 勇成 さん	わたなべ ゆうせい	三神小
	15番	一ノ瀬優衣 さん	いちのせ ゆい	三神小
	16番	大和田愛美 さん	おおわだ まなみ	中畑小
	17番	鈴木真結羽 さん	すずき まゆは	中畑小
	18番	野田 将晴 さん	のだ しょうせい	矢吹小
	19番	穴戸 琉晟 さん	ししど りゅうせい	矢吹小
	20番	水野 航太 さん	みずの こうた	矢吹小
	21番	二階堂結愛 さん	にかいどう ゆあ	矢吹中
	22番	柳沼 駆 さん	やぎぬま かける	矢吹中

10月27日、議会の広報づくり研鑽のために、広報全国コンクールで最優秀賞を受賞されている埼玉県寄居町議会を研修先としました。多くの町民の「生の声」を掲載し、視覚的に分かりやすく親しみやすい紙面作りは大いに参考となりました。



広報研修で寄居町訪問

10月20日、郡山ビッグパレットふくしまにおいて大正大学地域創生学部教授を講師に迎え、「地方議会・議員の役割と議会改革の必要性」「住民自治の根幹」としての議会の作動」というテーマで研修が開催されました。第2部では、「今後の政局や政治展望」について、政治ジャーナリストの田崎史郎氏による講演が行われました。



町村議会議員研修会

みんなのひろば

二十歳を迎えて



二十歳を祝う集い実行委員長

角田 清さん（一本木）



家族や地域の皆様に見守られ、こうして二十歳を迎えることができたこと、大変嬉しい限りでございます。

中学校卒業以来に再会する恩師や友人との時間は、非常に感慨深いものでした。共に励ましあいながら力を尽くした部活動、給食後の睡魔に耐えながら受けた授業、不安と期待を胸にいそしんだ受験勉強など、学生時代の様々な日々を思い出す、かけがえない一日となりました。こうした多くの思い出を矢吹町で育むことができたことは、私たちにとって大切な宝物であり、誇りであります。

二十歳という人生の一つの節目を迎え、これまでを振り返ると、たくさんの方の支えがあってこそ今の自分があるのだと改めて実感し、感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。一人では決してここまで歩んでいくことはできなかったと、今、身に染みて感じています。その感謝の気持ちを胸に、私たちはそれぞれの道に進み精一杯努力しています。これからも感謝を忘れず、自分らしく前へ進んでいきます。

二十歳を祝う集い



アンケートにご協力ください

議会だよりに対する
ご意見・ご感想をお
寄せください。



編集後記

大寒の候、皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。
広報編集委員に携わり早くも二年が過ぎようとしております。町民の皆様に分かりやすく魅力的な広報誌を目指し努力しております。

昨年は、全国町村議会議長会広報コンクールで、最優秀賞を何回も受賞されている埼玉県寄居町へ研修に参加させていただきました。多くの住民の皆様が登場している広報誌は、とてもすばらしく感銘を受けました。

これからも参考にさせていただき、精進してまいりたいと思います。

（文責 梅宮美和子）

発行責任者

議長 藤井 源喜

議会広報編集委員会

委員長	富永 創造
副委員長	梅宮美和子
委員	小島 紀子
委員	芳賀 慎也
委員	高久 美秋
委員	鈴木 浩一

次回議会のご案内

3月定例会

3月6日(金) 午前10時 開会

一般質問

3月9日(月)、10日(火) 午前10時予定

●12月議会の傍聴者は合計11名でした。
傍聴誠にありがとうございました。

◎議会傍聴はどなたでもできます。

申し込み不要。直接役場3階議場へおいでください。

詳しくは町議会事務局にお問い合わせください。

TEL：0248-42-2118

E-Mail：gikai@town.yabuki.fukushima.jp